広報ひらつか

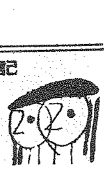
NO. 136〔3 月 号〕

昭和38年 3 月10日・神奈川県平塚市役所発行・編集総務課　（電） 1261－1270
毎月１回 33,100部発行・全世帯配布（１部５円）・昭和31年10月３日第３種郵便物認可

湘南平撮影会と写真コンクール

まもなく、湘南平に、春がやつてこようとしています……商工課では、ことしも、関係団体や観光・写真メーカーなどの協賛を得て、春の湘南平撮影会と写真コンクールの計画をきめました。モデルに、ミス・サクラ10名も参加します。ご参加ください。★撮影会・３月24日（日）雨天のときは３月31日（日）午前10時～午後３時まで。★応募・４月30日までに平塚市役所商工課へ、サイズ四ツ切。★賞多数を用意、入選発表は５月中旬直接入賞者に通知。　【写真上・夕ぐれの湘南平】

市長日記



愛情と……信頼と

とうに寒はあけたというのに、春のおとずれはおそいようで、ことしは裏日本一たいから九州南端にまだ豪雪またはその影響の降雪があり、陽気も順調ではないようです。こちら側は異常乾燥でカゼの心配火事の心配、お互いに用心いたしましょう。

しかし、三月ともなれば、まつたく春です。市立小中学校はもとより公私立の学校でも相次いで卒業式、子供たち少年たち青年たちの、巣立つてゆく姿は頼もしく、つづいて入学式では、とくに小学校に入学する児童たちの、心から喜々として、お母さんにつきそわれて校門をくぐる初々しい姿には、ひとりでにわたくしどもの頬にもあたたかい微笑がのぼつてきますね。

すくすくと生い育つてゆく次ぎの時代に生きる子ら、若者たち、卒業式や入学式にのぞんで、この若い世代に頼もしさを感じない人はありますまい。先生がたにたいしてはいうまでもなく、お父さんお母さん、兄さん姉さんがたにたいして、わたしは今ペンをとつていても、目にうかぶ卒業式や入学式にさいし、心からなる愛情をもつて、送り迎えていただきたいと願わずにはいられません。あたりまえなことだと笑われるかも知れませんが、では、この希望にみちた、明るく元気な子供たち青少年たちが、わたくしどもの悲願にもかかわらず、心身ともに、必らずしも健全に、立派な社会人にまで成長すると限らないのは、なぜだろうか、この機会に静かにかんがえたいと思うからです。

「人づくり」などということばが今さら言われておりますが、なにも池田首相が主唱したからといつて、目新らしいというわけのものではありますまい。また、手おくれだとも申せないでしょう。いつの時代、どこでも、「人づくり」はおろそかにはされておりません。そしてまた決してむつかしいことではないと思います。

入学式のとき、卒業式のさい、先生も、父兄がたも、そしてその学校の児童生徒たちも、お互いに通わせ合うにちがいない何かがあるはずです。何でしょうか。

愛情です。信頼です。

純真な愛情と相互の信頼以外に何ものもない人間関係によつて清められた社会のムードを、わたしはこの三月の、この四月の、卒業式または入学式にみるのです。

忘れてはいけませんね。みんなです。誰も、彼もです。

戸川貞雄

▶ 今月の主な記事 ◀

▽②ページ・地方選挙の事務日程きまる、蚊とはえ退治作戦①　青年学級生募集、市営住宅完成など。
▽③ページ・不法広告物の一掃具体化、市民税の申告３月20日まで、都市対抗駅伝で平塚３位、心配ごと相談室など。
▽④ページ・手をつなぐ親の会大会のもよう、小中学校の卒業式、納税組合表彰、消防士募集、生ワク投与ジフテリヤ百日せきの予防注射、入札見積参加資格更新など。
▽⑤ページ・12月追加更正予算の内容、保育園の入園案内など。
▽⑥ページ・公民館長の任免、市民センター要員募集、市民文芸入選作と文芸講演会など。

選管・地方選の事務日程を発表

新市長市議5月1日に判明

登録もれ有権者に補充申請求める

第五回統一地方選挙を来月にひかえて、市選挙管理委員会は、選挙事務日程を発表、同時に、補充選挙人名簿の調製と不在者投票について、次のような注意を出しました。とくに、神奈川県知事選挙は、今月二十三日に告示、その日から、選挙運動が開始されるなど、いよいよ選挙の月がおとずれます。今後四年間の県政と市政の方向を決定する選挙であり、有権者ひとりひとりの、選挙にのぞむ姿勢が正されねばならないときです。

選管発表の地方選挙事務日程次のとおり。

県知事選　▽選挙期日の告示（選挙のはじまる日で立候補の受付けを開始する）三月二十三日、▽立候補届け出最終日（届け出をしめきる）四月二日、▽選挙期日（投票日午前七時～午後六時まで）四月十七日、▽開票日（見附台体育館で）四月十八日。

※県知事選の日程でカツコ書きした注意は、以下同じです。

県議選　▽選挙期日の告示四月二日、▽立候補届け出最終日四月十日、▽選挙期日（投票日）四月十七日、▽開票日四月十八日。

市長市議選　▽選挙期日の告示四月二十日、▽立候補届け出最終日四月二十五日、▽選挙期日（投票日）四月三十日、▽開票日五月一日。

以上であきらかなように、三月二十三日県知事選、四月二日県議選、四月二十日市長市議選の告示があいついで行なわれ、知事と県議選の投票は四月十七日、市長市議選の投票は四月三十日に行なわれる事になりました。この開票は、知事県議選は四月十八日、市長市議選は五月一日に、いずれも見附台体育館で行なわれます。翌日開票というわけで、昭和三十八年度以後四年間の平塚市政をになう新市長と市議会議員は、五月一日に判明することになりました。

× × ×

この地方選にのぞむ有権者のつとめとして、当然、明るく正しい選挙を果さねばなりませんが、選管は、もうひとつの有権者の要件として、もれなく投票すべきであるとし、選挙人名簿に、市内全有権者を確実に登載したいとの方針で四月につくる補充選挙人名簿の調製には、とくに力を入れることにしています。

こんどの地方選は、一応、昨年九月十五日現在でつくつた基本選挙人名簿を使つて、有権者の確認、投票所入場券の配布などを行ないますが、このままではその後、あらたに選挙権をもつた人や、基本選挙人名簿に登録もれとなつている人は投票できなくなるため、ここで、地方選のための補充選挙人名簿をつくることになつています。

補充選挙人名簿①は、▽四月三日を基準に有権者の資格をしらべ、▽四月四日～七日までの間に有権者から補充選挙人名簿登録申請を受け付け、▽四月十日名簿をつくりあげたうえで、▽四月十一日～十三日までこれを公開、異議の申し出を受け付けるという順序で調製します。▽そして県知事・県議選投票日の二日まえ四月十五日に正式に決定することになつています。

補充選挙人名簿②は、県知事・県議選の名簿調製より二十日おくれ、▽四月二十三日現在で有権者を調査、▽四月二十三日から同二十四日までの二日間に補充登録申請を受け付け、▽四月二十五日に名簿をつくりあげて、▽四月二十六日一日間だけこれを公開、同時に異議の申し出を受けるという順で調製し▽市長・市議選投票日の二日まえ、四月二十八日に正式に決定することになつています。

このように、今回の地方選挙には昨年つくつた基本選挙人名簿のほか、知事、県議選にあたつて四月なかばにつくる補充選挙人名簿とさらに市長・市議選にさいして四月下旬につくる補充選挙人名簿が使われるわけで、市内有権者が選挙人名簿に登録もれとならないためのチヤンスは、今後まだ、二回もあるわけです。有権者としての条件をもつていても、選管のつくつた基本選挙人名簿に登録されていないと投票できません。各自選挙人名簿に自分がのつているかどうかをたしかめておいてください。このため選管は、補充選挙人名簿の申請期間中基本選挙人名簿に有権者の目をとおしていただくよう公開します。このほか、各地区担当の調査員（市職員）が、投票所入場券をくばりにあがつたとき入場券のとどかない人は、未登録であることがわかります。そのときは、すぐ、調査員とご相談のうえ、補充選挙人名簿への登録手続きをとつていただきます。

これらの手続きについて、選管事務局では、次のように説明しています。

【選管の説明】※有権者の資格を公証する選挙人名簿には、基本選挙人名簿と、補充選挙人名簿の二種類がある。

基本選挙人名簿は、毎年九月十五日を基準に有権者をしらべ登録した名簿で、現在これには、昨年の六月十五日以来市内に住み、同十二月二十日で年令満二十才以上の人（昭和十七年十二月二十一日までに生れた人）がのつている。

補充選挙人名簿は、選挙のあるたびにつくるもので、その後あたらしく選挙権をもつた人や、基本選挙人名簿に登録もれになつた人を、本人の申請によつて登録し、基本選挙人名簿をおぎなうものだ。

※選挙管理委員会は、こんどの地方選挙をひかえて補充選挙人名簿をつくるため、知事県議選にさいしては四月四日から七日まで、市長市議選にさいしては四月二十三日と二十四日の両日、該当者からの申請を受け付けるもれなく申請してもらいたい。

※ここで補充選挙人名簿への登録申請が必要な人は次のとおりである。

▽補充選挙人名簿①（県知事・県議・市長・市議各選挙に共通して使う）＝（一）昭和十七年十二月二十二日～昭和十八年四月四日までに生まれた人。（二）昭和三十七年六月十六日～昭和三十八年一月三日までに市外から転入した人。（三）昨年九月十五日現在でつくつた基本選挙人名簿に当然登録される資格のある人で登録もれとなつた人。

▽補充選挙人名簿②（市長・市議選に使う）＝（一）昭和十八年四月五日～同年四月二十四日までに生まれた人。（二）昭和三十八年一月四日～同年一月二十三日までに市外から転入した人。（三）基本選挙名簿と補充選挙人名簿①に、当然登録される資格のある人で、登録もれになつた人。

※補充選挙人名簿の登録申請の受け付け期間中は、選管事務局と支所・出張所で、昨年つくつた基本選挙人名簿も同時に公開する。この期間に、名簿にのつているかどうかをたしかめ、名簿にない場合は申請されたい。

補充選挙人名簿の登録申請の手続きなどでわからない点は、市選挙管理委員会事務局（電一二六一）へ照会してほしい。

※投票日の当日、どうしても投票所へ行けない事情のある人は選挙の告示の行なわれた日から投票日の前日までの間に、不在者投票をすることができる。不在者投票は、選挙管理委員会事務局でできる。手続きなどの問い合わせにも応じている。投票所は投票当日午前七時～午後六時までひらき、これにすこしでもおくれたりすると、投票できなくなる。

くれぐれも、ご注意いただきたい。

供託用紙などわたす

地方選立候補予定者に

市選挙管理委員会は、来月、四月三十日に行なわれる市長市議選立候補予定者に対して「候補者のしおり」「地方選挙早わかり」「供託書用紙」などをわたしています。これは立候補届け出開始の日（告示日・四月二十日）の受け付けをスムースにするためと、立候補手続きの周知をねらいとする措置です。立候補を予定される方は、選管事務局（市議事堂内）へおこしください。

身体障害者巡回更正相談

―こんどは三月二十九日―

県と福祉事務所の手で、身体障害者の巡回更生相談がひらかれます

▽とき・三月二十九日午前十時～午後三時まで。

▽会場・駅南口県立農業会館

▽診察科目・整形、耳鼻、眼科

▽主な仕事・補装具の交付と修理身体障害者手帳の交付申請に必要な診断と手続き、そのほか身体障害者の更正相談など。

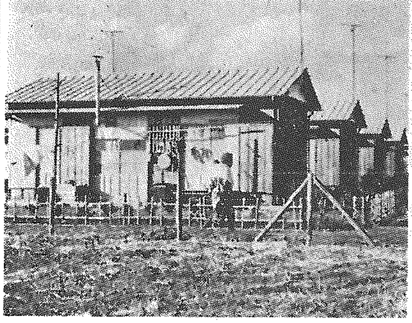
1票にわが良識の精いっぱい

小島　功

市営住宅完成

田村宮の前団地これで九十五戸

田村宮の前団地に建設中だつた昭和三十七年度分市営住宅のうち、第二種簡易耐火構造七戸、同木造一戸が、二月十日完成しました。前号で報告した第一種住宅八戸の完成とあわせ、宮の前団地に建設してきた、本年度分市営住宅の建設工事は、これで終了しました。第二種住宅は一戸三十二平方メートルで八戸の建設費は四百十二万三千円でした。これで、田村宮の前団地の市営住宅は九十五戸、市営住宅の総数は六百二十七戸を数えるに至りました。



宮の前団地に第2種住宅が完成…すでに入居者が新居をかまえた。

働く青少年諸君の共同学習 ※ 青年学級生募集

産業・家政・商業・文化（高校通信教育）などの各学級をひらきます。

（定員100名×4学級・応募3月25日まで

▼産業青年学級・農業・工業に職場をもつ青少年男女を対象

▼商業青年学級・商業関係に職場をもち、商業経営に関心をもつ青少年男女を対象とする

▼家政青年学級・主婦となるための予備学習と生活改善の研究など青年女子のためのコース

▼文化青年学級・趣味や芸能の分野で話し合い。研究したい男女青少年諸君のためのコース、湘南高校普通科通信教育を併設。

▼共同学習・毎月二十時間以上。年間二百時間以上。四月一日開講（通信教育は四年間）。

▼待遇・受講料無料。映画館学割、優秀生を県外視察へ派遣

▼申し込み・三月二十五日までに、グループごとに、市教育委員会社会教育課へ。くわしくは同課（電一九二〇）

蚊はえ退治作戦（1）

――3月の巻――

残りの30％が問題

三月！私たちにも、冬からの開放感がおとずれようとしています。これと時をおなじくして、長い寒さにとじこめられていた蚊やハエなどの衛生害虫も目をさまそうとしています。今月から、蚊やハエを、夏に、のさばらせないために紙上作戦指導をします。

× × ×

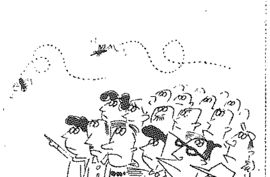
まず、三月の作戦は……

※駆除体制をつくることが先決です。一定地区の人たちが協力して、駆除共同戦線を確立すべきです。軒をつらねる家なみのなかで、一軒だけで奮戦してもどうにもなりません。反対に、一軒だけの非協力が、その地区の衛生活動をうちこわしてきた例は、もう見あきるほどあつたはずです。共同戦線の必要は、もう身にしみて感じられています。

※衛生課では、ことしも、共同駆除活動をする人たちに、薬剤の補助と防除用具の貸し出しをきめました。とくにことしは、その地区に組織があるないにかかわらず、三十世帯程度以上まとまれば、薬剤の補助はもちろん、作業の指導やお力ぞえをしたいと言つています。

※いままでに、市内約五十の地区に共同駆除組織ができ、約一万六千世帯がこれに参加しています。これは、市内全体の七割程度が組織的駆除活動に参加していることを示す数字です。しかし、参加率の高低だけでよろこぶわけにはいかない点が問題で、一軒でも知らぬ顔の人がいるうちは、蚊とはえは、そこから際限もなく、生産されるのです。

※蚊とはえの退治作戦、今月のねらいは、市内三十パーセントの未組織世帯に、共同駆除戦線に参加してもらうことと、衛生課の提供する援助の手をフルに活用するにある、と申し上げておきます。


用具の貸出
薬剤の補助
指導
DDT

まちをきれいに

平塚市美化運動実施本部（本部長戸川市長）は、二月二十八日市民センターに、市内関係官公署長会議を招集、席上、街頭にあふれる違反屋外広告物の取り締りを強く要望しました。この申し入れは、港地区美化推進委員会（委員長杉山太一氏）の強い要請にもとづいて行なわれたものです。たまたま、これとときを同じくして、県美化運動推進本部も、屋外広告物の取り締り機関である県警本部と県土木部に対して、市と同ようの申し入れを行なつており、申し入れを受けたこれら上級機関は、平塚警察署と県平塚土木事務所に対して、それぞれ取り締りの強化を通達してきたことがあきらかとなつて、不法屋外広告物の一掃は、きわめて強力に行なわれる見とおしとなりました。

不法広告物を一掃

警告無視は検挙

不法掲出広告物の見本……コンクリートのへいに、ほんとうに、ベタベタとはられ、風雨にやぶれた紙片が街路に舞つている。しかも、平塚の玄関ともいえる駅前に。

港地区美化推進委が要請

県庁土木部・県警察本部も通達だす

この結果、まず、神奈川県平塚土木事務所が、この問題の調査と解決にのりだし、いま、屋外広告物を違反掲出している者を同事務所に呼びだし、適正化するよう警告を行ないつつあります。しかし、いままでも、この程度のことは、同事務所として当然行なつてきており、今回とくに強い警告をしているとはいえ、もし、警告だけで、違反行為が一掃されないばあいは、警察が介入するとの強行手段もとることになつています。平塚警察署はこれに対して、土木事務所の警告によつて問題が解決することを期待しながらも、もし警告に応じない者があるときは、軽犯罪法違反、神奈川県屋外広告物条例違反として検挙するとの態度をかためています。

この、違反屋外広告物の一掃に関係のある各機関は、それぞれ次のような見解を明らかにしています

【美化運動実施本部】へいや電柱などに、ベタベタ張られたビラ・ポスター・看板などがはんらんしているが、街頭の美観をいちぢるしく害するばかりか、はがれた紙くずが、まちをよごす原因となつている。いま、平塚土木事務所で県内美化運動の立場から、これら屋外広告物の適法化をすすめているが、市民の積極的な協力が寄せられることを期待したい。

別項に、県条例の説明がなされているが、この条例の規定が尊重されておれば、広告物が市民の非難をかうはずはない。違反掲出が根絶するよう、広告主の自重と、市民の協力をお願いしたい。

【警察署】オリンピツクを来年にひかえ、まちをきれいにする運動も国民運動になろうとしており、鉄道沿線や主要道路の立看板まで撤去しようという動きさえあるとき、平塚市内の街頭にあふれる雑然とした広告物は目にあまる。こんな状態をそのままにしておくことは、他人の権利を侵害していることになろう。平塚警察署としても、まえまえから、いろいろの機会を通じて、この問題の自発的解決を呼びかけてきたが、この際、一般の遵法精神と公徳心を喚起するためにも、違法広告物の強力な取り締りを実施することとした。違反広告物を市民が気がついたときは、警察署防犯係へ知らせてほしい。実情をしらべ、警察の立場からも、掲出責任者に、その除去を警告し、この警告に応じないときは、軽犯罪法、神奈川県屋外広告物条例により検挙したい。商店、映画館、事業場などにおいても、この運動に参加し、かつてに他人の需住、へい、建物、橋などに広告物をはつたりしないようとくに協力してほしい。

【県土木事務所】全県的な美化運動と並行して、県屋外広告物条例の趣旨の徹底と、この条例に違反する行為の取り締り指導を、昨秋から強化している。市内、県内はもちろん、近隣都県の看板広告業者にも協力を求めており、神奈川の自然美、街頭の美観をまもり育てていくため、市民の協力を得たい。神奈川県屋外広告物条例の大要は次のとおりだ。

①この条例は、屋外広告物法にもとづいて昭和二十四年に施行されたもので、県内の風光、美観を維持し、公衆に対する危害を防ぐため、屋外広告物の基準を定めている。

②この条例によると、平塚市内で広告物を掲出するときは、すべて県知事の許可が必要であり、さらに次の場所は、広告物禁止区域として、掲出許可にならない。▽海岸遊歩道路の両側五百㍍以内、▽鉄道沿線の両側百㍍以内、▽主要道路の両側三十㍍以内、▽河川、湖や沼、海岸とその付近で知事が指定した場所▽橋やガード・街路樹・路傍の木・送電塔、▽煙突、タンク類

また、広告物やその設置位置が風致・美観を害し、公衆に危険を及ぼすおそれのあるものは一切許可にならない。

③次のような物は、この条例の適用を受けないが、その掲出、設置、防除などについて県土木事務所の指示を受けること。

▽選挙ポスターなど他の法令で表示や設置を認められているもの、▽案内図など公衆の利便に供するもの（国や地方公共団体の広報資料など）、▽標札や店舗、事業所などにつける看板で規格にあつたもの、▽祭典や慣例上使われるもの（社寺・教会などの礼式、冠婚葬祭や地方の年中行事のために表示または設置されるものなど）、▽公共団体公益法人、これに類する団体が表示し設置するもので、公益上必要と認められた広告物や、営利を目的としないはり紙。

④次にかかげる広告物などは、知事が定めた規格にあつていなければならない。くわしくは土木事務所へきいてほしい。▽建物の壁面、電柱、街路灯、道路標識、アーケード、自動車や電車の外面などを利用するもの、▽鉄道の沿線にあるもの、▽広告塔、広告板など、▽道路を横断してつけるもの、▽アドバルーンで浮標するもの。

とにかく、広告物を掲出しようとするときは、かならず、平塚土木事務所用地課許認可係へ相談してほしい。

火事 119 救急

消防への一般連絡3240

市民税の申告二十日まで

期限内に出さないと諸控除失なう

ことしも、市民税と県民税の申告期限がちかずき、税務課は、二月中に、申告が必要と思われる方約一万八千人に対し、申告用紙を送りました。市民税と県民税を、みなさんから申告された所得額にもとづいて計算するという課税方式は、現昭和三十七年度から採用したもので、今回、二度目の申告期限をむかえたわけ。税務課は、昨年この課税方式を採用するとき、①市民税は個人申告にもとづいて計算する、という基本方針にだきあわせて、②期限までに、市民税の申告書を提出しないばあいは、基礎控除以外の諸控除を認めないとし、期限内申告を強く訴えました。しかし、昨年は、申告制度採用初年度であつたためか、期限三月二十日までに申告しなかつた人が二千八百人も出るに至り、諸控除を認めないとするたてまえをゆるめて、期限後の申告も、差別することなく、受理する結果となりました。

これについて、税務課は「あくまで初年度であつたためにとることができた措置で、ここで申告願う三十八年度分からは、この点を正常にもどしたい」とし、期限までに申告のない人には、規定どおり諸控除を認めがたいと、強い警告を出しています。ついうつかりして、諸控除を受ける権利を失わない多額の課税をされないよう、注意してください。

昭和三十八年度市民税と県民税の申告について、税務課は次のように説明しています。

【税務課の説明】昭和三十八年度市県民税の申告は、三月二十日が期限である。申告を必要と思われる人には、二月中に、申告用紙を発送した。申告用紙がとどかない方で、申告の必要がある方は、はやめに税務課か近くの支所・出張所から、用紙を受けとつてほしい。市県民税の申告は、税法の規定によつて次のようにきまつている。

申告の必要な人

①住民登録の有無に関係なく、一月一日現在、市内に住んでいる人で、前年中に、給与・事業・配当・不動産・退職などの所得があつた人。（ただし、給与所得だけの人で、その給与について給与支払者が市長に対して、給与支払報告書を出しているばあいは、原則として申告を要さない。しかし、このばあいでも、前年中に住所変更などがあれば申告用紙がとどくはずで、申告用紙がとどいたときは、かならず申告をしていただかねばならない）

②一月一日現在平塚に住んでいない人でも、市内に、住宅や事務所、事務所などをもつている人

特殊な申告を出す人

①給与以外の所得がなかつた人でも、雑損控除や医療費控除、純損失または雑損失の繰り越し控除、給与支払報告書に書かれた扶養控除とは別な扶養控除等を受けようとする人。

②変動所得、臨時所得があり、その課調整税を受けようとする人

③前の所得が赤字で、その赤字のうちに「変動所得計算上の損失金額」や「被災事業用資産の損失の金額」があり、その損失金額を次の年度以降において、控除を受けようとする人。

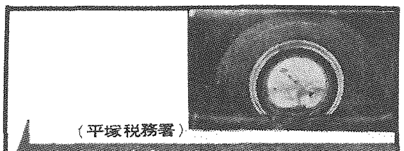
④資産所得について、合算課税の取り扱いを受ける人。

⑤前三年内に生じた純損失や雑損失の金額を繰り越して、控除を受けようとする人。

以上の特殊な申告を出そうと思う人は、税務課市民税係から申告用紙を受け取つてほしい。

× × ×

この市県民税の申告を出さなかつたり、申告期限におくれたりすると、事業専従者としての取り扱いや、扶養控除などの所得控除、税額控除を受けれなくなり、多額の課税を受けることになる。この点とくに注意してほしい。申告書をとどけたかたはたとえ前年に所得がなかつた場合でも、申告書を出してほしい申告がないと、所得がなかつたということがわからないわけだ



（平塚税務署）

所得税の確定申告・3月15日までに

平塚連続3位を確保

第17回郡市対抗駅伝

二月十日、川崎～湯河原間九区間八十六キロ㍍に、十七チームが参加して行なわれた、第十七回郡市対抗駅伝で、平塚市チームが、昨年に連続して第三位を獲得しました。平塚チームは、昭和三十五年第十四回大会で九位、その翌年五位、昨年三位に進出、そして今回、ふたたび三位を守つて、マラソン平塚の名を不動のものとしました。成績次のとおり。

①優勝・川崎チーム（タイム四時間三十分四十六秒大会新）②準優勝・横浜チーム（四時間三十二分五十二秒大会新）③三位・平塚チーム（四時間四十分三十七秒、連続三位）④小田原（四時間四十一分五十七秒）、⑤上郡（四時間四十四分五十八秒）⑥藤沢、⑦相模原、⑧横須賀、⑨秦野、⑩中郡⑪下郡、⑫茅ケ崎、⑬津久井、⑭大和、⑮鎌倉、⑯大和、⑰厚木。

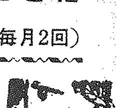
【評価】ことしの成績について社会教育課では、「毎年優勝する横浜市と川崎市は、オール神奈川級のメンバーをそろえることができ、別格といえる。毎日新聞あたりでも、郡市対抗駅伝で、三位は、実質的な優勝と見てよいと書いており、これを二年連続おさえたのだから、名実ともに誇り得る結果だ」と認めています。

出場メンバー　監督石田信夫君（社会教育課）

第一区加藤健二君（日産車体）
第二区鈴木克巳君（横浜ゴム）
第三区飯尾　弘君（日本鋼管）
第四区小林博夫君（日大藤沢高）
第五区川上達六君（明治製菓）
第六区新川憲通君（横浜ゴム）
第七区清水清忠君（東芝鶴見）
第八区杉山弘一君（東京農大）
第九区新藤　忠君（愛甲農高）

写真右・健斗よく連続三位を確保…四時間四十分の力走をおえた平塚チーム、ゴール湯ケ原町で（社会教育課提供）

心配ごと相談室（毎月2回）



○だれにも言えないあなたの悩み、心配ごとをそっと訴えていただく。

とき・毎月第1第3月曜9時―15時
ところ・………福祉事務所応接室
相談員・………婦人民生委員ほか
相談内容・身のうえ・健康・家庭・住居・職業・結婚・生活・教育その他精神的経済的問題なんでも

恩恵わずかに五%

手をつなぐ親の会大会　精薄者対策訴える

二月二十日、智恵おくれの子を持つ親たちの県下大会〝神奈川県手をつなぐ親の会大会〟が市内農業会館でひらかれ、同会会員、市民生委員、県市関係者など三百余名が参加しました。

富山先生

村沢先生

小沢さん

松永さん

大会は、「精神薄弱者の大多数は適切な保護のもとに、医療と教育と職業補導の機会を与えられるならば、その能力に応じて生産に従事し、社会の一員として自活の道を講ずることができる。これに対する施策は、急速に充実されつつあるとはいえ、その恩恵に浴している者は、教育保護を受けている者を合わせても、現在、わずか、全精薄者の五パーセントにしかすぎないと」と訴え、県に対し、①特殊学級の整備拡充と県立養護学校の設立、②各市にシルター・ワークショツプ（援護授産施設）の設立、③公立の精薄者収容施設の増設と民間の同施設に対する援助④精神薄弱者に対する福祉年金制度の実施などを求めた要望書を決議しました。

さらに大会は、この道につくした施設職員、特殊学級教職員、職親など四十名を表彰しました。被表彰者のうち平塚市関係次のとおり

▽勤続十五年・浜岳中学校特殊学級担任富山元鼎教諭

▽勤続十年・崇善小学校特殊学級担任村沢光彦教諭、社会福祉法人進和学園松永ルリ子さん、同小沢キミヱさん。

× × ×

花水小学校特殊学級担任境マツ教諭は、神奈川県手をつなぐ親の会大会で、知恵おくれの子の教育について現場教師の声を発表しました。

小中学校でいつせいに卒業式

中学生一千名へる

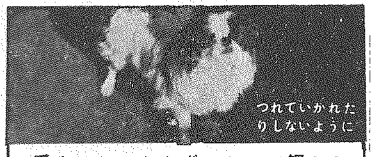
教委学校教育課は、市立各学校の三十七年度卒業式の日程を、次のとおり発表しました。なお、ことしの卒業生は、小学生十六校で二千五百二十二名（昨年二千七百七十三名）、中学生は八校で二千九百十名（昨年二千百二十四名）であり、小学校卒業生が、前年より二百五十一名へつたのに反し、中学生は七百八十六名の増を示し、きわだつた対象をみせています。この結果、高校進学が、せまき門となつて大きな社会問題として注目をあつめているのに反し、中学生は、前年より約一千名すくなくなると報告されています。

【卒業式の日程と会場】▽小学校は三月二十三日（土）、中学校は三月十一日（月）いつせいに挙行。会場は、崇善小学校が市民センターホール、花水小学校が浜岳中講堂、江陽中が市民センターホール、太洋中が港小講堂、神田中が神田小講堂を利用するほかは、各校とも自校の講堂を使います。

いちご立毛品評会入賞者

二月七日行なつた、三十七年度福羽いちご立毛品評会の審査結果は次のとおりでした。（敬称略）

▽優等・富田和司（豊田）、▽一等・秋山薫（城島）、吉川癸次郎（大野）、▽二等・鈴木位（豊田）、大畑暉昌（豊田）、吉川正男（金田）、安村一郎（豊田）。



愛犬は、かならずつないで飼おう

消防職員募集

市消防本部で、昭和三十八年度採用の消防吏員を募集しています。

▽職種・消防士

▽応募資格・①市内居住者か採用後市内に居住できる人、隣接市町村の居住者でも通勤可能ならよい。②昭和三十六年三月以降の高校卒業者か卒業見込みの者、男子に限る。③昭和十九年四月二日から昭和二十年四月一日までに生れた者で、高校卒業程度以上の学力をもつ者。

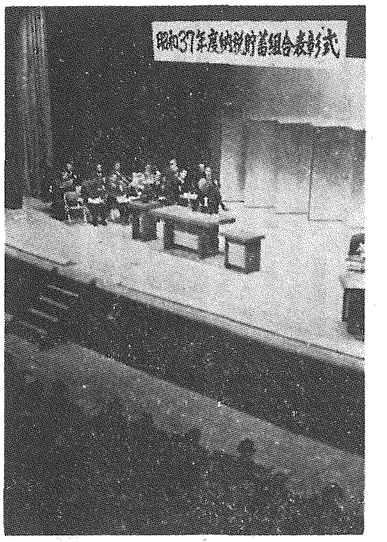
▽応募手続き・三月三十一日（金）までに、志願書、履歴書、学校の卒業証明書を、消防本部庶務課（消防署二階）へ提出のこと。用紙は同本部のものを使用のこと。

▽試験・四月上旬、採用四月以降、採用後四か月間神奈川県消防学校に入校します

▽初任給・一万一千四百円（諸手当を加え一万二千六百六十円）このほか通勤手当、扶養手当、時間外勤務手当、期末勤勉手当を支給。

市民に支えられる納税

納税貯蓄組合　二百五団体を表彰



2月20日市民センターホールにひらいた納税貯蓄組合表彰式

市は、二月二十日、市民センターホールに、昭和三十七年度の納税貯蓄組合表彰式をあげ、組合二百五団体、納税功労者十氏、多年納税組合長として勤続した人五十氏を表彰しました。今年度の表彰団体は、組合総数二百三十六団体の八七パーセト（前年度七六％）にあたる高率を示し、組合数を対照しても、昨年度より三十四団体も多くなつています。これは、平塚市のきわめて高い納税率が、市民に支えられているものであることを裏書きする数字である、といえましよう。

▼納税功労者

①納税貯蓄組合連合会にあつて納税思想をたかめ、組合の育成と発展に努力され、平塚市納税貯蓄組合の基をつくつた人たち

▽平塚市納税貯蓄組合連合会長井上茂平氏、▽土沢地区納税貯蓄組合連合会長石田直治氏、▽神田地区納税貯蓄組合連合会長八田栄一氏、▽金目地区納税貯蓄組合連合会長曽我　靖氏、▽岡崎地区納税貯蓄連合組合連合会長今井正治氏。

②組合長として納税思想をたかめ継続して、組合の市税完納の実績をあげてきた人たち。

▽田端納税貯蓄組合長原田好太郎氏、▽中原上宿納税貯蓄組合長鷲尾七郎氏、▽小鍋島下納税貯蓄組合長杉山公平氏、▽丸島納税貯蓄組合長加藤　清氏、▽長持第一納税貯蓄組合長神部幸蔵氏

▽多年勤続表彰・組合長として五年以上引き続きその職にあつた人たちとして、枡水徳次郎氏ほか四十九名を表彰しました。

納税貯蓄組合

組合員の納税をしやすくするために、納税準備貯金を行なうことをおもなしごととするもので、納税者二十名以上があつまれば結成できます。組合をつくりますと、市から、加入育成金一人当り五十円と納付税額の百分の二相当額の事務費補助が出ますし、優良納税貯蓄組合として表彰されると、べつに報償金が出るなど、有利な条件を受けることができます

生ワク投与すすむ　百日せきとジフテリヤ第3回目

「生ワクチン投与」

平塚保健所は、3月5日から、小児マヒ予防生ワクチンの投与をはじめました。この生ワクチンは希望者に投与することになつています。該当児をお持ちのご家庭では、日程によくご注意ください。

▼対象児・①投与日現在生後3か月以上1才11か月までの乳幼児、②小学校4年生～中学1年生までのうち昭和36年夏に生ワクチンの投与を受けなかつた者。③以上のほか、生後11か月以上中学1年までの年令に該当する者のうち、昭和37年春に生ワクチンの投与を受けなかつた者。

▼申し込み・生ワクチンは、上記対象者のうち、投与を希望する人に行なわれます。ご希望の方は、各会場の受付係へ当日お申し込みください。申込用紙は、市役所衛生課、市役所玄関受付係、平塚保健所のほか、当日の会場受付に用意します。

▼巡回日程…（発行日以降）

3月11日　神田小学校　豊田小学校
〃　13日　金目小学校　岡崎小学校
〃　14日　土屋小学校　吉沢小学校
〃　15日　旭　小学校　金田小学校

（時間）午後2時から3時まで。

▼追加実施・上記日程に投与を受けそこなつた人を対象に、3月22日午後1時～3時30分まで、平塚保健所で追加投与が行われます。

▼ご注意・次の症状のある方は投与できません。①発熱、下痢などの急性疾患、②重い結核、心臓血管系疾患、③病後の衰弱やいちぢるしい栄養障害、④種痘後2週間以内であるとき、⑤その他医師が投与を不適当と認めるとき。

▼学校の生徒については、学校から通知がまいります。

「ジフテリヤと百日ぜき」

衛生課は、ジフテリヤと百日ぜきの混合予防接種第2回目と第3回目を次のとおり巡回します。ここで3回の接種を必要とするお子さんをお持ちのご家庭では、お忘れなく会場へおつれください。

▼対象児・①昭和37・5・7～昭37・10・30日までに生れた子と、生後1回もこの注射を受けていない子（今回続けて3回の接種が必要です）②昭36・5・1～昭36・10・30日までに生れた子と、昨年春第1期の接種をおえた子（今回1回の接種でよい）

▼料金・1回について50円

▼第2回巡回日程……

3月18日　岡崎出張所　金目小学校
土屋小学校
〃　19日　金田公民館　城島公民館
豊田公民館
〃　20日　旭　公民館　吉沢小学校
神田保育所
〃　22日　花水公民館　松原公民館
〃　23日　大野小学校　須賀公民館
〃　25日　中原公民館見附台武道場

▼第3回巡回日程……

4月8日　岡崎出張所　金目小学校
土屋小学校
〃　9日　金田公民館　城島公民館
豊田公民館
〃　10日　旭　公民館　吉沢小学校
神田保育所
〃　11日　花水公民館　松原公民館
〃　12日　大野小学校　須賀公民館
〃　13日　見附台武道場中原公民館

▼時間・午後1時30分一3時まで

▼ご注意・①前日はなるべく入浴させ、清潔な肌着に着かえさしてください。当日の入浴はいけません②高度の先天性疾患、その他病気や熱のある方は、かならず、医師にご相談ください。③ときによつて局所の発赤、しゆ張、硬結、疼痛、発熱などが出ることがありますが、数日中になおります。

入札見積り参加願いを、おだしください

【会計課関係】物品納入・修理・印刷などを受注したい業者は次の手続きをしてください。

▽受け付け・四月三日から同月二十日までに会計課用度係へ

▽提出書類・①入札見積り参加（また継続）願い、②経歴書、③納税証明書、（国税・県税・市町村税各通）、④決算書、⑤登記抄本、各一通、④⑤は会社組織のみ必要。

【建設課関係】土木建築工事関係業者は次の要領で手続きしてください。

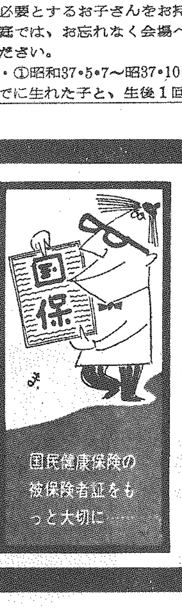
▽受け付け・四月二日から五月三十一日までに建築課庶務係へ、

△提出書類、①入札見積り指名参加願、②経歴書、③納税証明書、④登記証明書、⑤営業証明書、⑥登記簿抄本、⑦身分証明書、

提出する証明書類は、四月一日以後のものであること。

注意　この手続きをしておかないと、昭和三十八年度中、平塚市関係の一切の発注を受けられず市役所と取り引きできなくなります

建設業者・物品・印刷・修理などの業者へ



固定資産課税台帳公開

●評価額は昨年と同じですが地目変換や家屋の増改築をされた人は変っています

●昨年新築の家屋はことしはじめてのっています……

3月1日～3月20日まで

三百人分の席あく

九保育園　入園希望受け付け

入学期をむかえて、保育園児のうちから小学校へあがる子があるため、市立三、社会福祉法人立三、私立三の各保育園に、合計三百五人分の席があくことになり、担当の福祉事務所では、新入所児の受け入れ手続きをはじめました。とくに、市立の須賀・神田・金田三保育所と、私立の白百合・あさひ各保育園は、いずれも定員数の半数以上があき、相当数の子供たちを受け入れれる状態です。

保育所は、保護者が働きに出たり病気だつたりするとき、親がわりになつて子供をおあずかりするところです。学校教育法による教育を目的とした幼稚園とちがい、あくまで、児童福祉法の立場から、十分な保育を使命としていますが、規則正しい園の生活を通じて、子供の社会性を養なううえでも、効果をあげています。

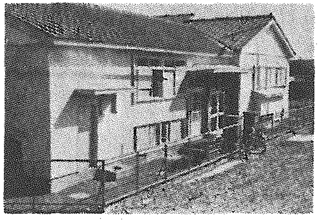
子供さんを入園させたいご希望をお持ちの方は、三月二十日までに市福祉事務所か、保育所に直接ご相談ください。

【福祉事務所の説明】入園ご希望のばあいは、二十日までに保育申込書をお出しいただきたい。そのとき、子供さんを十分保育できないということの証明になる、三十七年度源泉徴収票か所得確定申告書の写、市民税固定資産税令書、診断書をご持参いただきたい。保育所へ入園できるのは、次のようなばあいだ。

①おかあさんが家庭の外で仕事をするため、保育が困難なとき。

②おかあさんが、家庭内で、家事以外の仕事をするため、保育ができないとき。

③おかあさんが、いない子。



須賀で初の乳児保育

市は、市立保育所はじめてのこころみとして、四月一日から、須賀保育所で、本格的な乳児保育をはじめることにしました。このため須賀保育所の増改築工事（保育室・乳児室・乳児観察室・ベツトなど、工事費二百六十万円）を今月中に完成、小児科専門医の嘱託や職員配置などの準備をすすめています。

四月からの乳児保育は、定員十五名（二才未満児）で、原則として一日八時間、午前八時から午後四時までとし、おかあさんがいなかつたり、病気だつたりする赤ちゃんをあずかることになつています。

乳児保育で、むずかしいのは、赤ちゃんの健康管理です。この点についても完全な準備をいたします。赤ちゃんをあずけたい方は、担当の市福祉事務所へご相談ください。こんどの増改築で、市立須賀保育所の収容定員は、九十名（前六十名）となりました。二才未満児十五名（前五名）、二才以上児七十五名（前五十五名）といつた内容です。ご利用をおまちします。

議会メモ

議会各会議の内容

1月

▽9日産業常任委・南原のと畜場を視察、陳情審査。

▽21日総務・建設委連合審査会・①市庁舎の建設計画について説明を受けた。②予算の事前執行、更正措置、専決処分について審議。

2月

▽5日文教民生・総務委連合審査会・①清掃条例の一部改正を審議、②国有一地借地料値上げに関する助成陳情の経過報告を了承。

▽6日産業常任委・陳情を審査。

▽15日全員協議会・①市庁舎建設計画について説明を受けこれを了承、②畜産センター設立基本案を了承、③馬入工業団地問題を検討。

▽18日総務、産業委連合審査会・競輪場敷地の一部貸しつけについて審議。

（以下次号）

土木・衛生・農業関係に重点

一般会計第3次追加更正予算

各会計合算で6億4千万円を増額

一部既報のとおり、昨年末の市議会定例会で、昭和37年度第3次追加更正予算が成立、一般会計と特別会計、全般に合計6億4340万円を増額しました。この結果、37年度における一般会計の予算額は15億2593万円、競輪・競馬・国保・簡易水道・都市改造・馬入工業地帯造成・農業共済の各特別会計予算の合計額は、28億6139万円となり、一般特別全会計を合算した37年度の総体予算額は、43億8732万円に達しました。

一般会計　今期・法人税・たばこ消費税・電気ガス税など市税ののびによる増収分200万円、国および県の支出金3480万円、前年度の剰余金3730万円、競輪競馬事業の収益増6679万円などを主な財源として、1億2695万円を増額しました。増額予算の主な使途は次のとおりです。

▽役所費関係・事務の合理化と能率アツプのために、ナシヨナル33号式会計機1台と電動輪転印刷機、和文タイプライター各1台を追加購入することとし、備品費に382万円を増額、その他人件費、物件費、庁舎維持補修費などに、1680万余円を追加。

▽土木費関係・①道路橋りよう費に978万円を追加…金田長持道路整備工事費（幅員4.5㍍×延長750㍍分）、岩淵遠藤原線局部改修工事費、工業団地内道路面復旧工事費、土沢中学校北側道路コンクリート工事費（高さ10㍍×延長30㍍分）、側溝フタ製作費（1500枚分）、その他道路局部改修、維持修繕費など。

②河川費に1542万円を追加…後谷排水路改修工事費負担金（厚木県道横断工事費の2分の1）など。

③都市計画費に4911万円を追加…東浅間大島線水路橋新設（幅員2.5㍍×延長15㍍）、同線用地買収費（1650平方㍍分）、文化踏切立体交差新設工事費負担金（本年度工事費3699万円のうちの市負担分3000万円）、県が行なつている戦災土地区画整理事業費負担金追加分1000万円など、

④公園整備費に137万円を追加…駅前ロータリー整備に100万円など。

災害土木費、失業対策事業費は逆に311万を減額しました。

▽教育費関係・806万円を増額しました。教育関係職員の人件費や需用費の増をはかつたほか吉沢小・土屋小・土沢中水道施設工事費、春日野中電気改修工事費、春日野中と浜岳中の屋内体操場運動器具設置費、金旭中校地取得にともなう離作補償料、富士見・大野・神田3公民館の映写機購入費、見附台体育館維持修繕費追加、図書館図書購入費追加、学校営繕費追加など。

▽社会福祉費関係・児童福祉関係の扶助費などを中心に362万円を追加しました。ろうあ者福祉協議会補助金や戦没者慰霊堂建設準備交付金、街燈設置補助金追加分、老人大学関係の費用なども計上しました。

▽保健衛生費関係・総額2322万円を追加増額しました。清掃関係ボデーダンプカー購入費（1台分104万円、のほか、新火葬場整地工事費、旧火葬場解体撤去工事費、じんかい焼却場建設工事費追加、市営プールサイド修理工事費、インフルエンザとコレラ予防用薬剤購入費、環境衛生大会関係費などをもり込みました。

▽産業経済費・農業関係団体・土地改良事業等に対する補助金の追加もしくは新規計上を中心に2460万円を増額しました。まず（株）神奈川県水産公社出資金（100万円）を予算化したほか、次の諸団体や事業に対して、補助金の増額や支出を決めました、農業共済事業運営協議会、漁業協同組合共同施設設置事業、馬入・大野・金目沿岸各土地改良事業、豊田かんがい、横内暗きよ・大島暗きよ・豊田かんがい、国鉄関連団体営・八木間かんがい・大城かんがい・同国鉄関連団体営各排水事業、相模川西部土地改良事業、市単土地改良事業、県費補助小規模土地改良事業、災害復旧事業、かんがい排水用電力料補助金、商店街共同施設助成金など。

▽諸支出金・708万円を追加しました。西銀座防災建築造成組合に対して395万円の補助金を計上したのをはじめ、中南病院隔離病舎分担金第3年次分（134万円）納税貯蓄組合事務費補助金追加、安全都市推進のための防犯街路燈設置工事費追加、駅前歩道誘導柵設置費などを計上しました。

特別会計　今期、特別会計全般にわたつて追加更正を行ないました。

▽競輪事業会計・今回12月と1月の車券の売り上げ増加を見込み8414万円を追加、競輪開催費の増額をしたほか、一般会計への繰出金に1232万円を増額しました。これで、競輪事業会計の予算額は、13億7064万円となり、一般会計に次ぐ規模となりました。このなかから一般会計の財源にまわされる収益金の予算額は、2億2165万円に達しました。

▽競馬事業会計・今回、今年度はじめての追加更正で、大きく4億3901万円を増額しました。これも11月開催の好成績と3月競馬の売り上げ増加を見込んだ追加で、競馬開催費の増額と、一般会計への繰り出し金に5447万円を追加計上しました。これで競馬事業会計の予算額は、12億1467万円となり、一般会計へまわす収益金の予算額は、1億1107万円になりました。

▽国民健康保険事業会計・療養給付費、助産費などの追加を中心に372万円を増額、この会計の予算は、9591万円になりました。

▽簡易水道事業会計・吉沢地区簡易水道新設事業費追加、上惣領地区簡易水道拡張事業費追加などを中心に102万円を増額しました。金目水道塩素滅菌機の修繕、旭水道塩素滅菌機のとりかえ工事費なども計上しました。

広報特派員

使用開始した新火葬場

文　山口一夫
え　森比呂志

今月は、平塚市にとって、十七年来の懸案が実ったというべき、田村の新市営火葬場を見学しました。完成まであと一月、すでに火葬炉は使用を開始、市長の書いた慈悲満堂の四字が印象的でした。

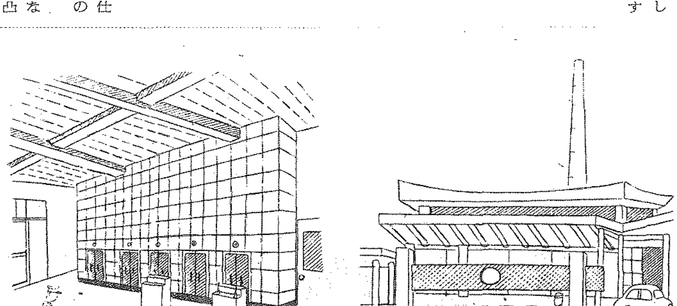
平安朝思わせる建物

相模野の自然とどめる所に

旧厚木街道を神田出張所前で東へ向って急カーブを切ると、案内役の末広係長さんは「火葬場らしくない火葬場を作り上げることが私どもの願でして」と語り出された。「何と申しましても人生最終を飾る所ですからネ」とは隣席のこの仕事の立役者原田課長さんの言。

車は二、三分でぼう大な広場に停った。未完成の凸凹道はここで終っている。東は三千本近いという松林をへだてて相模川が流れている。北は畑の向うに東海道新幹線の鉄橋を背景に、コンポストがみえる。西から南へかけて様々な新設工場の屋根がならび、その地平線の彼方に大山、丹沢の連峯が長く陵線を左にひいて高麗山で終っている。

相模野の悠久たる自然の姿を、ここ田村の里に心ゆくまで残しての一万二千坪は、よくぞ選び出した所である。人間一たびこの世に生をうけてその人なりの宿命のままに事終った日、その日の悲しみを、徒然草の兼好法師ではないが「世にさだめなきこそいみじけれ」と、あだし野をこの河原におきかえ、鳥部山の煙をこの煙突にかきかえて、「人間『大悟』に生くべき」と自らに言いきかせるのにふさわしい場所である。



その広場の一隅に、未完成ではあるが平安朝を思わせるような建物が二十六メートルの巨大な煙突を背にして建てられている、鉄筋コンクリート、七十四坪の本館である。市建設課Y技師の設計によるものでそうだ。

車をすてて、その入口に歩をすすめると、正面入口を遮蔽するが如くに右手に一連の衝立式の壁面がある。「慈悲満堂　平塚市長　戸川貞雄」と刻みこまれてある。そこで右に面すると屋内に入る。正面に五基の火葬炉（現在は三基使用）が大山石とかいう真白い方形の石で築き上げられた壁面の最下端にならんでいる。黒い鉄扉でとざされている。その前方に位はい台が置いてある。天井の高い、右に安置室、左に収骨室を配した本館内はダークブルーの窓ガラスからさしこむ光線で白い壁面に物静かな雰囲気をかもし出している。きょうもその中央の一基の前に「〇〇〇童子位」と記された位はいが置かれてある。だびに付しているのだそうだ。無煙無臭、無熱「人体の尊厳をきずつけないために」との配慮で高圧重油バーナーを使用したというが、実に物静かな雰囲気である。

私どもは再び外へ出た。将来は一面の芝生にして、中央に築山を作り池を配して噴水塔も作り上げるという日本最初の試みをほどこす前庭に立つと、本館の左袖に四十三メートルの鉄筋の廻廊と五十五坪の和洋兼備の休憩所が、この前庭を抱きかかえるように作られている。事務室はその最左端にある。明るい感じがみなぎっている、あと一息の工事現況。完成する日が待ちどおしい。

しかし、ここまで来るには関係者の努力並み大抵のものではなかったという。十七年来の懸案というから終戦直後から識者の間では考えられていたことになる。だから戸川市長も公約最大の難関事業として市政壇上に立ったわけである。大野、岡崎、大磯と各地に交渉は続けられたが不成功に終り、幾たびも暗礁にのりあげた。この地に決定してからも連日連夜の交渉は続けられた。建設委員諸公や地元の方々の苦心は実に筆舌にはつくせないものがあった由。かくして昨年七月より着工、この三月を目標に第一工事は完成へと急がれている。「公衆使用のものには特別配慮を必要としますが、作業員を講習に出しましたよ。この四囲も垣根を作りますよ。整地にも四百万円を投じ不時の出水の配慮もしました。おいおい納骨堂墓地なども考えていきたいと思っています」。平塚の名所となる日も近いことであろう。

広報特派員

三公民館長を任免

富士見初代館長に大谷氏

市教育委員会は、二月一日づけ、地区公民館長の任免を次のとおり行ないました。

委嘱　▽松原公民館長宮代長次（馬入二九四二）、▽金田公民館長石川惣一（長持四三二）、▽富士見公民館長大谷政雄（平塚二三四三）、

解嘱　▽松原公民館長津田初二（二月一日づけ）、▽金田公民館長角田鎮雄（昭和三十七年十二月三十一日づけ）

× × ×

また、新設の富士見公民館の初代館長と同運営委員を次のとおり決定しました。
▽館長・大谷政雄（平塚二三四三）
▽運営委員・曽我岩雄（春日野中学校長）、升水方弼（平塚二〇八四）、青木卓司（平塚一六五九）、渡辺浦太郎（平塚三一七）、金目仙太郎（平塚一九六〇）、宮川卓三（平塚一一四〇）、遠藤　恒（平塚二四〇二）、木村八十次郎（平塚一四四九）、渥美守誉（中里五三七）、新井松太郎（平塚二〇〇五）。

初心者も回転競技

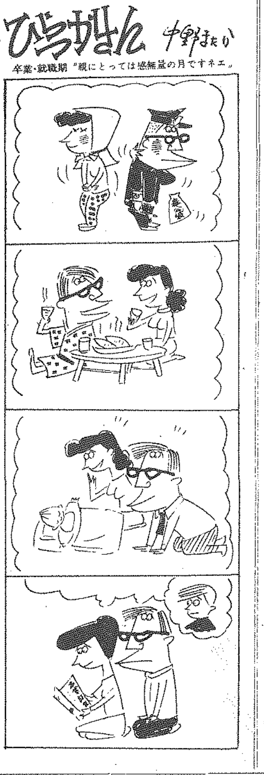
長野県でひらいた市民スキー

市教委主催の第十一回市民スキー講習会は、二月二日～四日まで、長野県菅平スキー場に九十八名が参加して行なわれました。ことしは参加者の八〇パーセントがまったくの初心者、おつかなびつくりからはじまつたスベリ出しも、最終日には、全員が、スキー大会に参加、初心者たちも、新人の部で全長八十二㍍、十双旗の回転競技に打ち興じました。時速十八キロぐらいだつた、とは、たのしい思い出話のなかでできいた告白です。大会は、A級・B級・女子・新人の部にわかれて行なわれました。社会教育課では、来年度も、おおぜいの初心者の参加を期待しています。

図書館だより

新着図書　▽母よ悲しむなかれ（草島時介・明治図書出版）、▽一〇〇万人のリズム法（マーフイー・ジヨン・日本プレテインスホール）、▽徳川家康　一～十七巻（山岡荘八・講談社）、▽ルネツサンスのイタリヤ画家（ベレンソーン・ベルナルド・新潮社）、▽奇蹟の指をもつ男（ケツセルジヨセフ・新潮社）、▽延安一九四四（スタイン・ザンサー・みすず書房）、▽顔の人間診断（高間直道・講談社）、▽京都（林屋辰三郎・岩波書店）、▽古都（川端康成・新潮社）、▽球形の荒野（松本清張・文芸春秋新社）、

さがみの号　県立図書館の自動車文庫〃さがみの号が駐車します。あたらしい本の貸し出しと前回配本の回収をします。
▽とき・三月十二日（火）、
▽ところ・①午前十一時～十二時まで川口金属工場の庭（金田地区）②午後一時～二時まで豊原公民館前（豊原、中里、上平塚、富士見地区）。



ひらつかさん
中野まもり

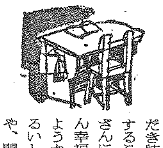
卒業・就職期〃親にとっては感無量の月ですネエ〃

特殊学級へ入れたら

教育相談　市教育研究所

談室で扱つた実際例から

問い　私はこの子の担任ですが、知能検査をしても数字に現われず、ひらがながやつと読め計算も十以下です。普段ににこにこして皆からいたわられるが、学習は皆について行けず授業中はよそ見をして授業のじやまになることもあります。勉強ができないので特別に課外指導をやつているのですが、効果が現われないのです。というのは生後間もなく高熱の病気にかかりやつと生命をとりとめたということが、知能の発育のおくれた原因ではないかと思います。三人姉妹のまんなかでこの子だけが知能がおくれているだけであとはいいらしいのです。



お答え　知能検査の結果や現在の学力を判断して知能がおくれていることがわかりますが、正式な知能検査を教育研究所でしていただき特殊学級へ入級することがこのお子さんにとつていちばん幸福ではないでしようか。性格も明かるいし、特別な病気や、問題になる行動もあらわれていないので、特殊教育を受けることが最もよいのではないでしようか。大きくなつて社会に出た場合を考えると、特殊学級で、本人に即した指導を受けておく必要があるのではないでしようか。担当　横浜国大清水先生

推計人口

人口総数	117,544
世帯総数	26,699
市域面積	67.88Km2
人口密度	1,732
前月比・世帯増	99
人口・社会増　58　自然増	117
本庁	72,839　（世帯17,710）
大野	21,102　（〃　4,515）
神田	4,704　（〃　991）
城島	1,928　（〃　341）
岡崎	1,552　（〃　278）
金田	2,190　（〃　437）
旭	4,968　（〃　1,022）
土沢	3,805　（〃　619）
金目	4,456　（〃　786）

—2月1日現在—

市民センター

女子要員募集

次の市職員を募集します。
▽職種・平塚市民センター結婚式場奉仕員。
▽資格・ことし三月に中学校を卒業する女子。
▽申込み方法・三月二十日までに市役所総務課人事係へ履歴書を提出のこと。
▽給与・月収一万一千円程度。

あたたかいこころ

心からのお礼にかえて、福祉事務所へ寄せられた篤志行為をご報告します。
▽生活に困つている人へ…三千円松下俊弘氏（平塚）、一千円杉本康夫氏（平塚新宿）、三千円古橋一紘氏（虹ケ浜）、一万円片岡一義氏（平塚）、三千円大貫三江さん（平塚）、ノート七冊（一女学生）。
▽平塚ふじみ園へ…雑誌八十冊森朝子さん（平塚新宿）。
▽進和学園へ…五千円神奈川トヨタ自動車平塚工場野球部。

訂正　広報ひらつか前月号（第百三十五号・二月十日）第二ページトツプで、選挙管理委員会発表の選挙日程をお知らせしましたが、その記事中、県議定数が百七十三名から百八十名になつたとあるは、七十三名から八十名になつたのあやまりにつき、訂正します。（係）

新平塚風土記　No.84

片岡の宮河氏

高瀬慎吾

天王18年（1590）関東の主となつた徳川家康は江戸駿府往返の途次相模の原野を歩き廻ることを楽しみとしていた。鷹狩を好んだ彼にこの地は無尽蔵の禽類生息地であつたためである。ある日家康は国府の地から吉沢村にかけて狩を続けて来た。道案内に罷り出たのは片岡村の住人宮川七良兵衛であつた。七良兵衛は嘗て小田原北条氏に仕え丹後守正嗣と称したが故あつて致仕し金目河畔に帰農していたのである。家康は七良兵衛の周到と機智を愛しその家に宿泊し所持の粟田焼葵紋入鶴亀松竹文茶碗1個を与へ且つ何か所望するものなきやを問うた。よつて鎮守雷電社へ社領の寄附を懇請した。家康は快くそれを承諾し翌天正19年11月朱印地2石を寄進したと伝えている。

市内片岡1281番地に七良兵衛の子孫宮川正嗣氏が居住している。その屋敷は1000坪ほどもあろう。

屋敷の東南丘に三重の納経石塔が据えられている。もとここに東照宮が祀られていたが文化7年雷電社境内に遷したと記録に残つている。

宮河家は江戸時代雷電社の神主を勤め由緒ある家系護持のために別分家を設定し本家に嫡子なきときは移してこれを嗣がしめることとし、正嫡伝承の証拠として前記の茶碗をもちいたということがある。

現在は「宮川」としているが古くは『宮河』をもちいた。その塋域には累々として石碑が立ちならび如何にも旧家たる面影を存している。

因みに雷電社は明治初年片岡神社と改め別雷命豊受比売命大山咋命をご祭神としている。

宮河丹後守正嗣が徳川家康から拝領した葵紋入りの茶わん、下の台は、雷電社の御朱印たんす

人権擁護委員が
あなたの悩みごとをお聞きします

無料法律相談　毎月第1土曜午後1時　議事堂第2会議室

市民文芸入選作

—応募五百点こえる—

市教委社会教育課は、一月に募集した、市民文芸冬の部の入選者を次のとおり発表しました。今回、俳句には百九人から二百七句、短歌五十七人百五十四首、川柳五十三人百四十三句、計五百四点の応募があり、盛況でした。

俳句　応募二百七句　小沢禺竜子選

①寝ぐせ髪椿の花が陽を溜めて　臼井秋子（南金目）
②巧婦鳥飛び去つて書に眼を戻す　原田千代（平塚）
③暗い過去捨つる瞳底に椿の朱　鴫本白泉子（須賀）
④久保田郡太郎（片岡）、⑤小巻昭光（片岡）、⑥三瓶まさ（杏雲堂古河病棟内）、⑦高梨いね子（四之宮）、⑧綾部胡風（土屋）、⑨下田朝曈（平塚新宿）、⑩鳥海二三夫（豊田小嶺）。

短歌　応募百五十四首　高津秋闌氏選

①風邪癒えて水管参基の火を均らす　夜更けしきりに唇乾く　加藤たけし（八重咲町）
②活けかえし水仙の縁あらたなり　あすよりまた勤労のきびしさがまつ　大橋うしほ（大磯町）
③あかあかと火の移りゆく炭火見え　妻に告ぐべき言葉もちゐつ　坪井福一（岡崎）
④小宮亀治（横内）、⑤石川アキ（真土）、⑥鳥海其礁（豊田宮下）、⑦作者不明、⑧酒井一秋（平塚新宿）、⑨石塚美智子（城所）、⑩斉藤まち（真土）。

川柳　応募百四十三句　寺田秋月氏選

①重心が椅子に定まらぬ新入生　近藤利喜階（平塚新宿）
②県立へ嬉し新車のペタル踏む　曽我初枝（中原上宿）
③新しい親戚になるお茶を受け　今井とし子（平塚）
④下田美知坊（平塚新宿）、⑤大沢三三子（平塚新宿）、⑥府川道俊（上平塚）、⑦小沢スミ子（平塚）、⑧奥村光成（八幡）、⑨新井巻（平塚新宿）、⑩高梨月人（四之宮）。

お願い　今月から、広報モニターが、本紙の配布状況調査を行ないます。お宅に参上しましたら、ご協力ください（係）

相模風俗と江戸川柳

江戸時代における相模の国の特殊な風俗を、江戸の人が観察して作った、当時の古川柳について………

文芸講演会

●講師・大磯鴫立庵々主　共立女子大講師　山路閑古氏
●とき会場・3月17日（日）午後1時から　松原公民館ホール
●市民文芸入選者の表彰式も行ないます

〔平塚市教育委員会主催〕

右、講師、左鴫立庵18世庵主鈴木芳如さん